



## 2015年3月11日東日本大震災ローマ追悼式 於 カンピドリオ広場

日本からヨーロッパに渡った最初の外交使節団と言われる「慶長支倉遣欧使節団」は三陸海岸で起きた慶長三陸大地震の二年後に月ノ浦（現在の宮城県石巻市）を出帆し、太平洋と大西洋を横断して、一年かけて南スペインに到着しました。

その後、地中海沿岸を北上し、バルセロナからフランス領サントロペを経て、ローマの港、チビタヴェッキアに入港、ローマ市内に入ったのがちょうど400年前の1615年のことでした。

一行はローマの7つの丘の一つ、カンピドリオの丘の上にある「サンタ・マリア・イン・アラチェリ教会」に7日間滞在しました。その隣、ローマ市庁舎がそびえるミケランジェロ設計のPiazza Campidoglio「カンピドリオ広場」に於いて、東日本大震災追悼のための黙祷式を開催します。

日本で東日本大震災の地震が起こった時刻、3月11日06:46に黙祷を行うという追悼式は2012年パリのトロカデロ広場で高田賢三氏の呼びかけで始まり、昨年2014年はスペインのコリア・デル・リオに於いて、ロンドン、岩手、宮城での会場を繋げて行われました。

今年2015年3月11日、支倉400年を迎えるローマでの追悼式会場からはコリア・デル・リオ、岩手、広島及びニューヨークの会場を結ぶストリーミング配信の中継を計画中です。

主催は2011年の震災後からローマで定期的に支援イベント開催してきた「ローマから東北を応援する会」。今年で4回を迎える追悼集会には梅本和義在イタリア日本大使、長崎輝章在ヴァチカン日本大使の両大使、イニャツィオ・マリーノ・ローマ市長のご臨席をお願いし、各界からの著名人の他、多くのローマの人々の参加を呼び掛けています。パリからは高田賢三氏、コリア・デル・リオからはハボン姓の代表の方等、国外からも参列者の方々がおいでいただけることになっています。



追悼式は在ローマ日本人女優市川純が司会進行、今話題のコーラス隊 DIAPASONとCANTORES MUSICALE MUNDIが日本の歌を披露します。

DIAPASON



CANTORES MUSICALE MUNDI



在ローマ日本人女優 市川純

### 追悼式プログラム

- 6:00 参列者受付開始 司会 市川純  
会場に設置したモニター上に被災地の映像投影開始  
司会者によるローマと支倉常長使節団のつながりの説明
- 6:10 DIAPASON と CANTORES MUNDI によるコーラス  
各地との中継開始、主賓の紹介
- 6:30 ローマ市長挨拶、日本大使挨拶
- 6:46 1分間の黙祷  
黙祷後、ヴェルディの「行け、我が思いよ、黄金の翼に乗って」を合唱  
参加者による献花  
閉会

主催:

ローマから東北を応援する会( Amici di Roma per Tohoku )

後援:



在バチカン日本国大使館

